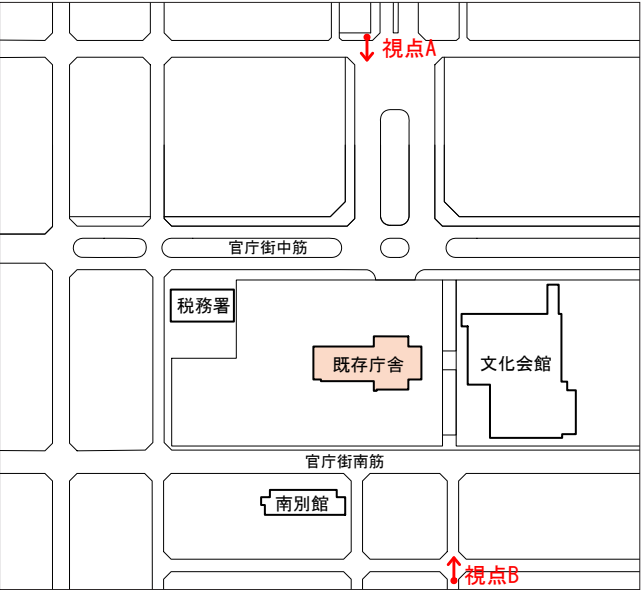




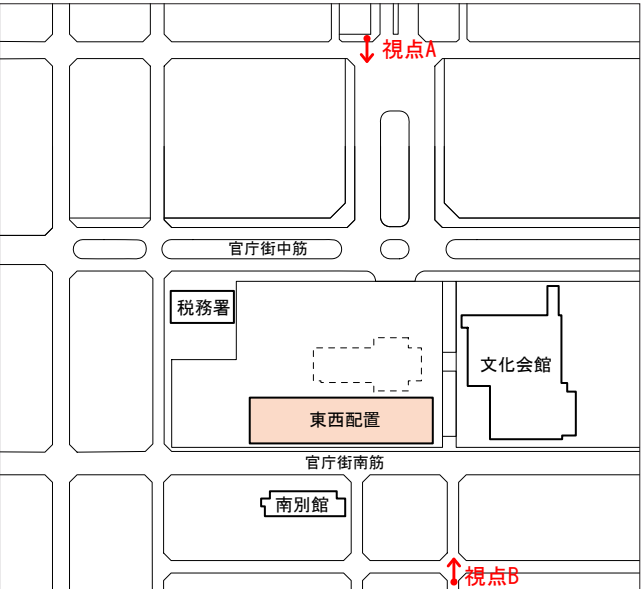
既存庁舎配置図



視点 A 既存庁舎



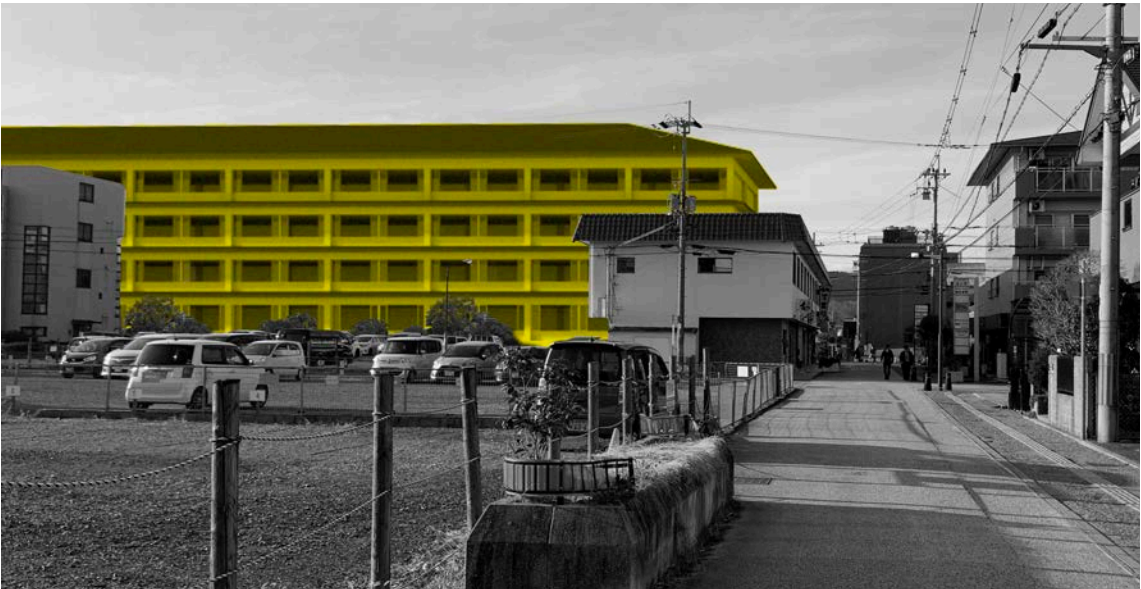
視点 B 既存庁舎



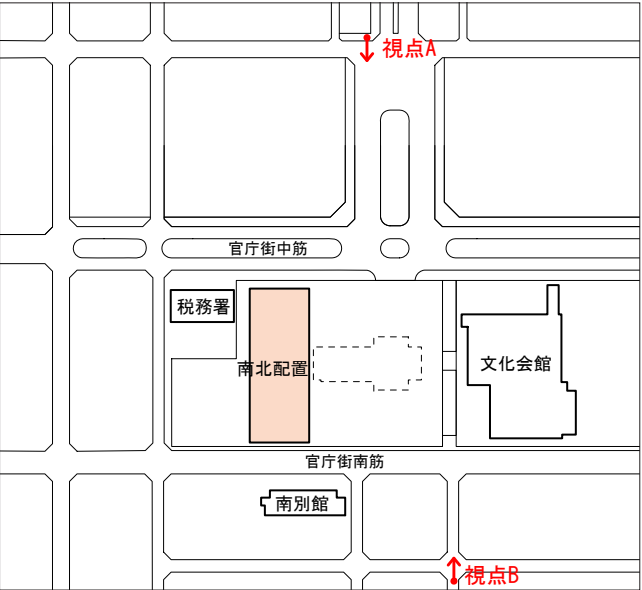
新庁舎配置図（東西配置）



視点 A 新庁舎（東西配置）：
旧市街と正対する配置だが、南側（駅方面）への視線や人の流れを妨げる。



視点 B 新庁舎（東西配置）：
南側（駅方面）から旧市街への視線や人の流れを妨げる。



新庁舎配置図（南北配置）

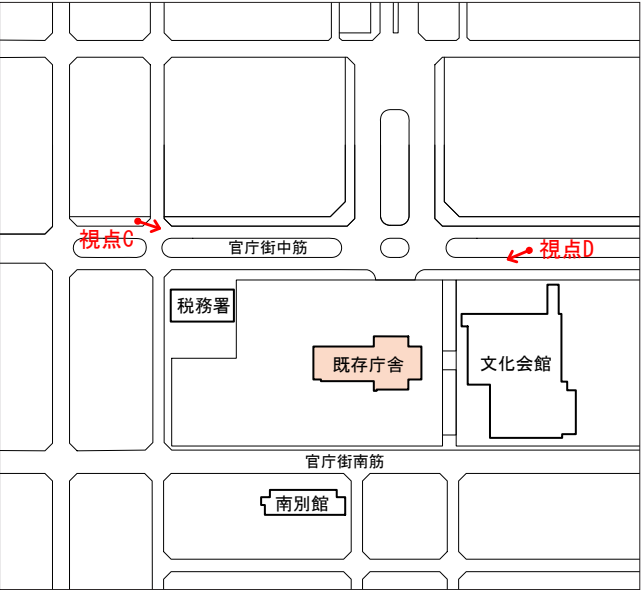


視点 A 新庁舎（南北配置）
庁舎前広場を通して旧市街と南側（駅方面）への視線や人の流れを妨げない。



視点 B 新庁舎（南北配置）
庁舎前広場を通して南側（駅方面）から旧市街への視線や人の流れを妨げない。

近江八幡市新庁舎 視認性検討資料 2



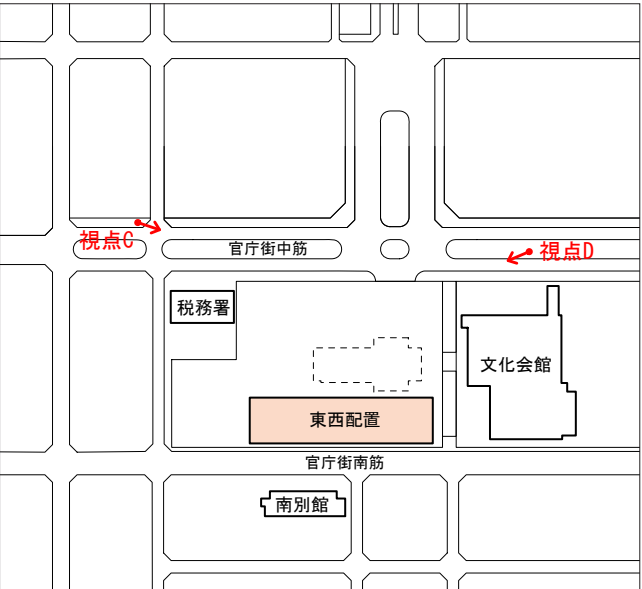
既存庁舎配置図



視点 C 既存庁舎



視点 D 既存庁舎



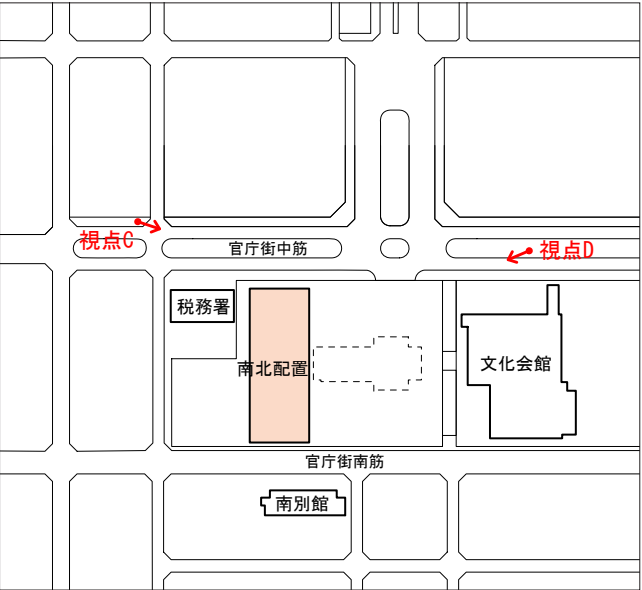
新庁舎配置図（東西配置）



視点 C 新庁舎（東西配置）：
新庁舎が奥まった位置にあり、メインアプローチとなる官庁街中筋からエントランスが見えにくい。



視点 D 新庁舎（東西配置）：
新庁舎が奥まった位置にあり、メインアプローチとなる官庁街中筋からエントランスが見えにくい。



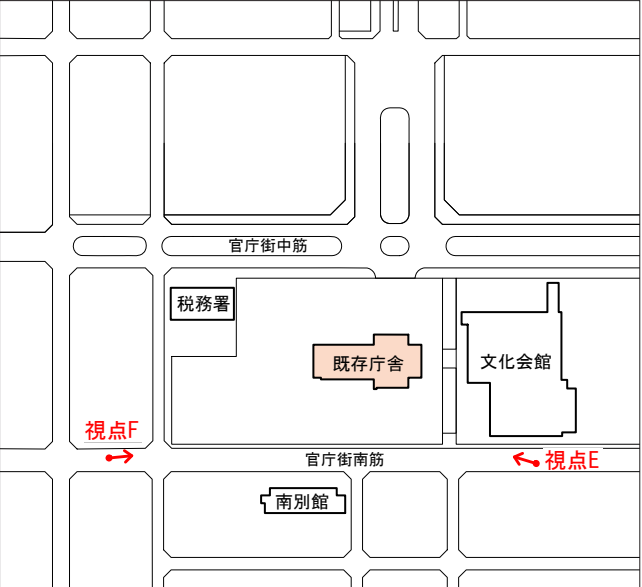
新庁舎配置図（南北配置）



視点 C 新庁舎（南北配置）
官庁街中筋に沿って新庁舎が建っており、官庁街中筋からエントランスが分かりやすい。



視点 D 新庁舎（南北配置）
官庁街中筋に沿って新庁舎が建っており、官庁街中筋からエントランスが分かりやすい。



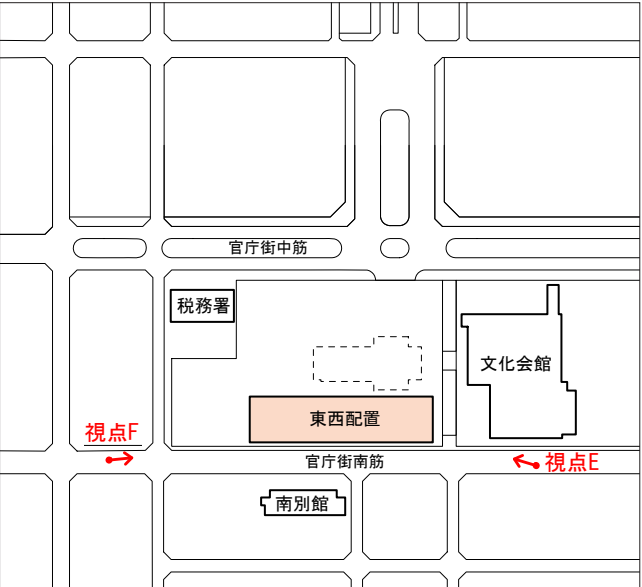
既存庁舎配置図



視点 E 既存庁舎



視点 F 既存庁舎



新庁舎配置図 (東西配置)



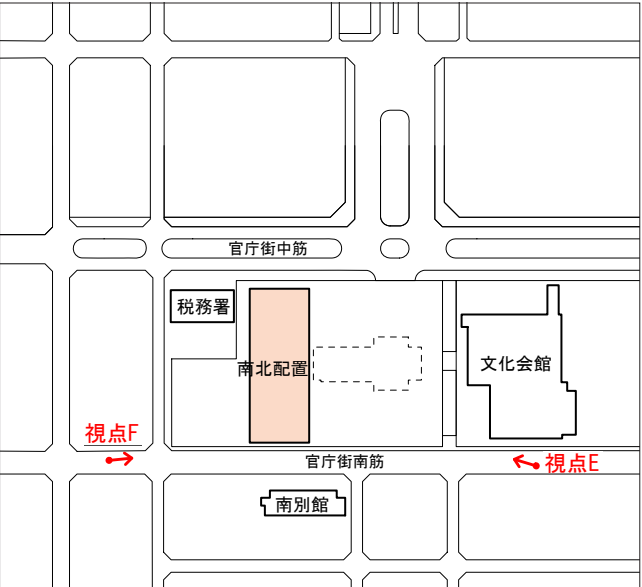
視点 E 新庁舎 (東西配置) :

低層の建物が多い官庁街南筋に対して長大なファサードとなり圧迫感がある。



視点 F 新庁舎 (東西配置) :

西側隣地に対しては公用車駐車場があり、圧迫感は少なく、東西配置・南北配置ともそれほど変わらない。



新庁舎配置図 (南北配置)



視点 E 新庁舎 (南北配置)

官庁街南筋に対して短辺を接することと、庁舎前広場に向かって低くなる階段状の構成により圧迫感を緩和。



視点 F 新庁舎 (南北配置)

西側隣地に対しては公用車駐車場があり、圧迫感は少なく、東西配置・南北配置ともそれほど変わらない。